

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007  
FAX03-3261-5453

民意を反映する選挙制度実現  
比例定数削減反対！ 運動情報

第 445 号 ☆ 本号 2 ページ

2014 年 6 月 13 日（金）

## 解釈で憲法を壊すな！

### 集団的自衛権行使容認の閣議決定とんでもない！

### 独裁的手法、「憲法破壊のクーデター」ストップ

会期末を 10 日後に控え、集団的自衛権行使容認の閣議決定めざす動きが急を告げています。

歴代の政府と国会の論議で、戦後半世紀以上続けてきた「集団的自衛権行使は 9 条の下ではできない」としてきた憲法解釈を根底から変更し、「海外で戦争する国」「戦争で殺し殺される関係」への大転換が安倍政権の強権的、独裁的な手法で謀られようとしています。与党内の密室協議、国会のまともな審議もしないで「閣議決定」で強行することは、憲法破壊のクーデターともいえます。

公明党は、世論の動向におされた安倍首相が「限定容認」を唱えていることに乗じ、「限定」容認で党内調整に入りました。

公明党が「容認」の根拠にしている政府見解（1972 年）の「武力行使容認」は、「急迫、不正の事態に許される必要最小限の武力行使」とし、同時に「集団的自衛権行使は許されない」としているものです。集団的自衛権行使容認の根拠とならないばかりか、逆にこの「政府見解」でも集団的自衛権行使容認はできないとされているものです。「必要最小限」だけを取り出す牽強附会な作為的解釈としか言いようがありません。

公明党は連立政権維持を理由にしていると伝えられており、党利党略で憲法破壊に手を染める暴挙として国民の非難を浴びるのは必至です。

## 6 月 17 日 日比谷野音に集まろう！

### 6・17 大集会に「集団的自衛権行使容認反対！」「閣議決定するな！」「解釈で憲法 9 条壊すな！」の声集め、轟かせよう！！

#### 志位和夫日本共産党委員長があいさつ

「閣議決定で『戦争する国』にするな！6・17 大集会—解釈で憲法を壊すな」が迫りました。6・17 大集会は、17 日 18 時 30 分（開場 17 時 30 分、プレ企画＝リレートーク 18 時 00 分）から、日比谷野外音楽堂で開かれ、集会後国会コースと銀座コースの 2 つのデモを行います。

ゲストスピーチは池田香代子さん。

日本共産党志位和夫委員長の政党代表あいさつが行われます。他に吉田忠智社民党党首や民主党などからもあいさつが行われます。

連帯あいさつは、日弁連・水地啓子憲法問題対策本部担当副会長、日本ペンクラブ・篠田博之事務局長、立憲デモクラシーの会・中野晃一呼びかけ人（上智大学教授）、井筒高雄さん（元自衛隊3等陸曹、レンジャー隊員）、1000人委員会・藤本泰成事務局長代行です。

## **改憲手続法改定 抗議の緊急議面集会** **改憲手続法改定案、本日参院本会議で採決** **仁比聡平日本共産党参議院議員が反対討論**

13日10時から開かれる参議院本会議では、改憲手続法改定案が採決されます。また教育委員会改悪法案などの悪法も一挙に採決される見通しです。

改憲手続法改定案は、11日の参議院憲法審査会で日本共産党、社民党の反対で可決されたものです。13日の参院本会議では、仁比聡平日本共産党参議院議員が反対の討論を行います。

### **抗議の緊急議面集会**

日時：6月13日（金）12：00～

場所：参議院議員面会所

呼びかけ：憲法会議、許すな！憲法改悪・市民連絡会

## **秘密保護法 秘密会設置法案 衆院議運で可決**

国会に「情報監視審査会」という秘密会を常設し、国会を政府の秘密保全体制に組み込む国会法改定案が12日、衆議院議院運営委員会で可決されました。反対は日本共産党、社民党、生活の党。わずか2回の審議だけでした。（同審査会設置の意味、問題点、経過など詳しくは、憲法しんぶん速報版444号〔6月12日〕「白髭投稿」記事参照）

### **秘密法廃止法案提出求め議員要請 実行委員会**

廃止法案の野党共同提出、成立が国民の強い要求となっている中、「秘密保護法」廃止へ！実行委員会は13日、民主党議員を主な対象にして、廃止法案の野党共同提出をはたらきかける議員要請を行います。

（13日13時30分～ 衆議院第1議員会館ロビー集合）